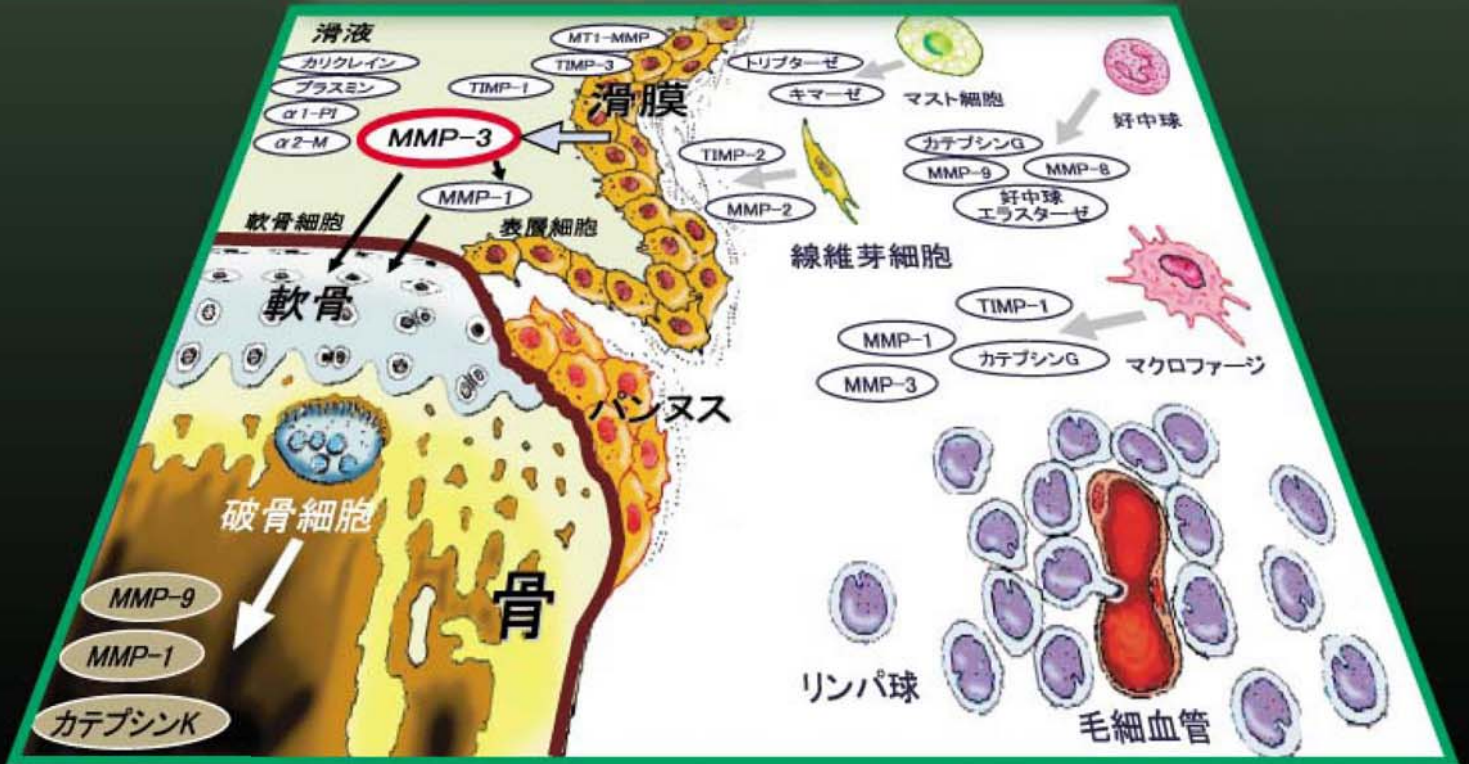


血清又は血漿中マトリックスメタロプロテイナーゼ-3測定用

# パナクリア<sup>®</sup> MMP-3 「ラテックス」



滑膜自体から各種のMMPをはじめ様々なプロテアーゼが産生されますが、炎症を起こした部位にはマクロファージやリンパ球特に好中球、マストセルなどが集まり、これらの細胞が様々なサイトカインやプロテアーゼ類を分泌します。MMP-3は直接的に軟骨の破壊を行うと共に、これらの軟骨・骨破壊酵素を活性化します。



## MMP-3の産生機序

積水メディカル株式会社

# Infliximab投与2週間後の ACR70\*到達群／非到達群での患者背景の比較

	ACR70到達群(n=24)	ACR70非到達群(n=31)	P値
年齢 (years)	54.4 ± 12.1	52.0 ± 10.8	NS
罹病期間 (months)	111.3 ± 108.2	95.9 ± 84.1	NS
朝のこわばり (min)	118.3 ± 81.3	95.0 ± 76.7	NS
疼痛関節数	20.3 ± 9.8	15.4 ± 8.9	NS
腫脹関節数	17.5 ± 10.3	12.1 ± 7.6	<0.05
CRP (mg/dL)	1.8 ± 1.3	3.0 ± 2.2	<0.05
ESR (mm/hr)	47.5 ± 23.0	44.7 ± 21.8	NS
RF (IU/mL)	126.9 ± 154.9	197.8 ± 311.8	NS
<b>MMP-3 (ng/mL)</b>	<b>182.5 ± 110.7</b>	<b>352.8 ± 195.9</b>	<b>&lt;0.01</b>
ステロイド量 (mg)	2.3 ± 2.5	3.7 ± 3.4	NS
MTX量 (mg)	6.7 ± 0.9	6.8 ± 0.8	NS

\* ACR70：疼痛関節数および腫脹関節数が共に70%以上の改善がみられ、患者による疼痛評価、患者による疾患活動性全般の評価、医師による疾患活動性全般の評価、患者による運動機能評価、赤沈値またはCRP値、X線所見などの画像診断法の項目のうちいずれか3項目で70%以上の改善が認められる場合にACR70と評価されます。50%の改善でACR50となり、20%の改善でACR20となります。通常ACR20を満たした時、症状に改善があったといえます。

(産業医科大学 第一内科学データより)



Infliximab投与2週間後  
ACR70到達群／非到達群における投与前の患者背景  
ACR70非到達群において**MMP-3が著明に高値**



**MMP-3値はinfliximabの早期効果の予測因子として重要**

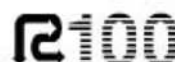
(MMP-3高値の場合、Infliximabの投与量を見直す必要がある)

積水メディカル株式会社

積水メディカルホームページ <http://www.sekisuimedical.jp>

製造販売元

 第一ファインケミカル株式会社



この用紙は古紙100%再生紙を使用しています。

MM-11

0705 D 150